

愛知大学入学試験 出題意図

試験日	2026年2月5日
入試種別	一般入試
科目	数学

大問〔Ⅰ〕

根号の付いた数の加法および減法、乗法公式などを用いた乗法、分母が $a+b\sqrt{2}$ のような形で表された分数の分母の有理化など、基本的な無理数の四則計算ができるかを問う出題です。あわせて、余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し、三角形の辺の長さや面積を求めることができるかを問う設問としています。

大問〔Ⅱ〕

二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解できているかを問い、論理的に考察し表現できるかを問う出題です。また、指数関数と対数関数を関連付けて考察できるかも問うています。数量の関係に着目し、数学的に捉えて問題を解決することができるかを評価することを目的としています。

大問〔Ⅲ〕

多項式を多項式で割ったときの商と余りの関係式に基づき、剰余の定理や因数定理を理解しているかを問う出題です。多項式の除法や分数式の四則計算の方法について、数や式の計算と関連付けて多面的に考察し、理解しているかを評価することを目的としています。

大問〔Ⅳ〕

場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いているかを評価することを目的としています。

本件に関するご質問・お問い合わせにつきましては、個別での回答はいたしかねます。